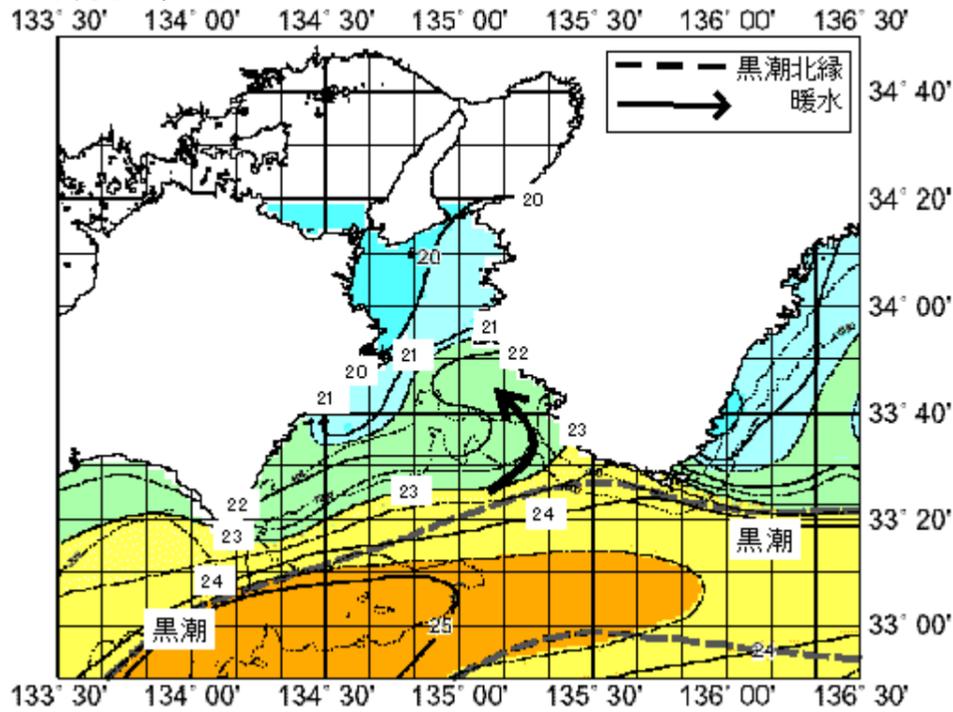


1. 海況の経過



海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H20.06.09)を示した。黒潮は室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。黒潮本流の表面水温は24～25℃台である。表面水温は播磨灘が19℃台、紀伊水道内部が19～20℃台、外域が20～23℃台である。潮岬で黒潮が接岸しているため、和歌山県側から22℃台の暖水が紀伊水道外域へ流入している。

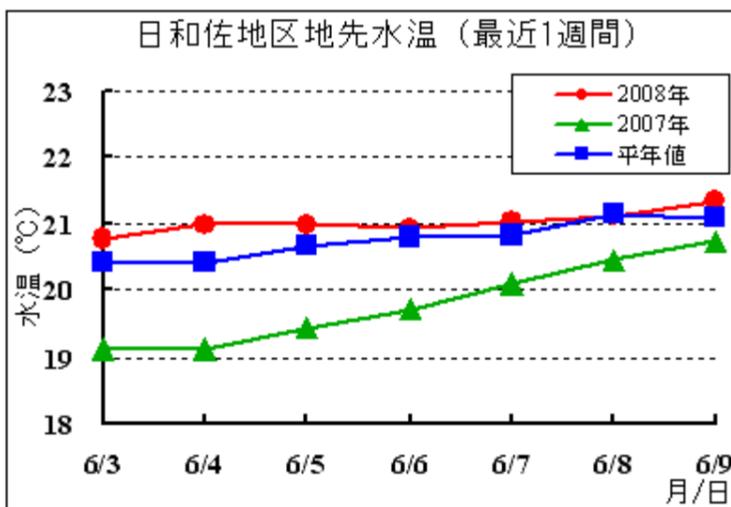
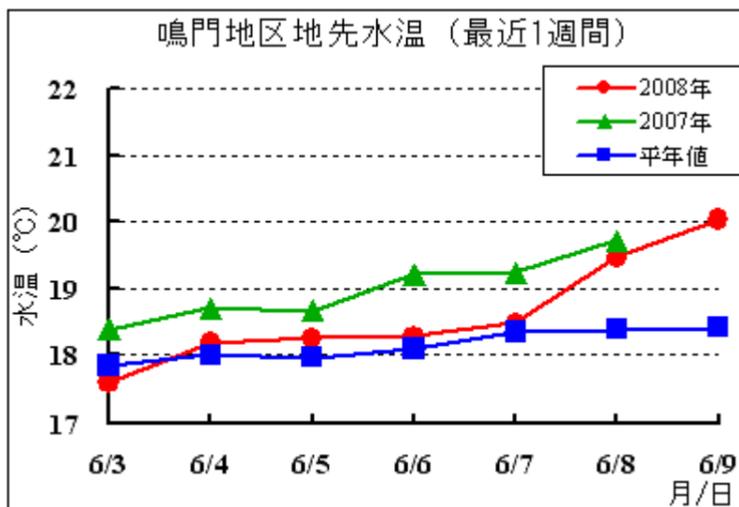
漁業調査船「とくしま」が6月5日に行った播磨灘海区の海洋観測では、水温は表層が「やや低め」の18.1℃、10m層が「平年並み」の17.6℃、20～30m層が「やや高め」の16.8～17.4℃であった。

播磨灘海区観測結果 (観測日 2008/06/05)

水温	水深				塩分	水深			
	表層	10m	20m	30m		表層	10m	20m	30m
今年値	18.1	17.6	17.4	16.8	今年値	32.0	32.3	32.3	32.4
平年偏差	-0.8	0.1	0.6	1.0	平年偏差	-0.2	0.1	0.0	0.1
前年偏差	-0.3	-0.4	-0.2	-0.6	前年偏差	-0.7	-0.4	-0.3	-0.3

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「高め」17.6～20.1℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の20.8～21.3℃、牟岐地区は「やや高め」の21.2～22.0℃で推移した。



2. 漁況の経過

台風5号に伴う時化により、出漁困難な日があり、先週と比べると低調な漁模様となった。

小型定置網:海部沿岸で、マイワシが2.4トン(1日1隻当たり590kg)、マメ主体にマアジが2.0トン(同228kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、大主体にマアジが0.5トン(同542kg)、大主体にヨコワが1.6トン(同1,557kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、大主体にカツオが4.6トン(同509kg)、中主体にキハダが1.9トン(同130kg)、大主体にシイラが0.4トン(同37kg)、紀伊水道で、特大主体にタチウオが0.6トン(同15kg)水揚げされた。水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、シラスが5.8トン(同175kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 06月02日～06月08日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他	
小型定置網	海部沿岸	マイワシ	4	2,358	590		
		マアジ	9	2,049	228	マメ主体	
大型定置網		マアジ	1	542	542	大主体	
ヨコワ		1	1,557	1,557	大主体		
釣り		カツオ	9	4,580	509	大主体	
		キハダ	15	1,948	130	中主体	
		シイラ	12	438	37	大主体	
パッチ網		紀伊水道	タチウオ	43	626	15	特大主体
		シラス	33	5,775	175		

特異事項:

本県沿岸域において、アカクラゲ・ミズクラゲが多い。

週間予報:

黒潮は、室戸岬で離岸、潮岬で接岸で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「高め」の20℃台、日和佐地先で「やや高め」の21℃台で推移する見込み。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50~1.49, 高め(低め):±1.50~2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上